

木山こうじ

茅ヶ崎市議会議員

子どもにツケをまわさない!



茅ヶ崎に新しい風を! 茅ヶ崎の皆様こんにちは、木山こうじです。
茅ヶ崎の皆様へ2024年7月~9月の活動報告をさせていただきます。

裏面に決算の報告をまとめました! ▶▶▶▶▶

【一般質問(※)】を行いました!

一般質問率
100%
継続中!

※議員が、その属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関(市長等)に対し事務の執行状況、および将来に対する方針等について、所信を質し、あるいは報告や説明を求め、または疑問を質すこと。

- 1 犯罪や災害など、いざという時に子どもたち自身が自ら危険を回避する行動を取れるようにするための取組、「子ども110番の家」登録者との連携、普段からの訓練等について
- 2 茅ヶ崎の農業を次世代に継承していくための取組、地域の特性を活かした**農業の在り方、地域計画策定の進捗**等について
- 3 発がん性が指摘される有機フッ素化合物(PFAS)が、日本各地の浄水場や河川で検出されている。市民が利用する**水全般の水質の現状、安全性、調査状況**等について

新しい風!

● 保育園業務のICT化が進みます!

以前より一般質問や委員会質疑で取り上げていた、保育士の業務負担軽減、保護者の利便性向上のためのICT化が市内全園で推進されます。今回承認された補正予算により、これまで電話連絡で行われていた出欠連絡などの登降園管理や、手書きでの日誌作成などの業務がICT機器導入により効率化され、保育士・保護者双方の負担が軽減されます。

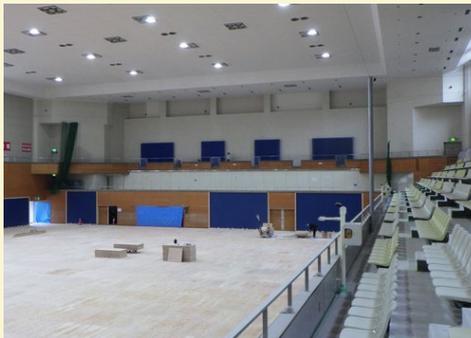


PICK UP!



● 茅ヶ崎市総合体育館と市体育館の利用料金が改訂されます!

なぜ利用料金を改定するの? 平成元年の総合体育館の竣工以来、人件費や光熱費などの維持費が大幅に上昇していますが、それに合わせた料金の見直しは行ってきませんでした。また、近隣の自治体と比べても料金に差が出てきています。今回、体育館のリニューアル工事を機に、受益者負担の考え方に基づいて、料金を見直しを行います。利用料金については他市の基準を参考にしつつ、維持管理経費のうち、利用者が75%、市が残りの25%の負担割合になるよう算出しています。この改定は、公共施設の持続的な運営を目的としています。市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



周辺自治体の種目ごとの体育館利用料金事例(3時間あたり)

R6.7現在

施設名	バスケットボール	バレーボール	空調設備料金
総合体育館(本市) ※料金改定はR7.4~	2,200円→4,460円	2,200円→4,460円	
市体育館(本市) ※料金改定はR7.4~	620円→1,290円	620円→1,290円	
サンライフアリーナ(平塚市)	3,300円	3,300円	空調 12,300円
トッケイセキュリティ平塚総合体育館(平塚市)	4,050円	2,700円	空調 21,600円
シンコースポーツ寒川アリーナ(寒川町)	4,200円	4,200円	冷房 24,000円 暖房 30,000円
秩父宮記念体育館(藤沢市)	7,200円	7,200円	冷房 13,500円 暖房 15,000円
秋葉台文化体育館(藤沢市)	6,420円	6,420円	

LINE 木山こうじ
LINE公式アカウントを
開設しました!

気象警報・注意報、警報レベルや避難所開設情報などの防災情報。その他市政情報、活動報告などを配信しております!

ぜひ、友だち登録をお願いします! ▶



プロフィール

茅ヶ崎市議会議員・二期目 完全無所属

- 1982年1月4日生まれ 42歳 2児の父
- ▶私立関東学院大学法学部 卒業
- ▶元北京オリンピックテコンドー日本代表強化指定選手
- ▶防災士・防災リーダー
- ▶関東若手議員の会 神奈川エリア事務局長
- 趣味:ダンス(POP)・筋トレ・サウナ・料理



Instagram



FaceBook



X

Instagram・Facebook・Xで日々の活動を発信しています! お気軽にフォローお願いします!

木山こうじと茅ヶ崎の未来を作る会

☎ 080-3004-5023

✉ kiyamakoji@gmail.com

木山こうじ

検索



CHECK!

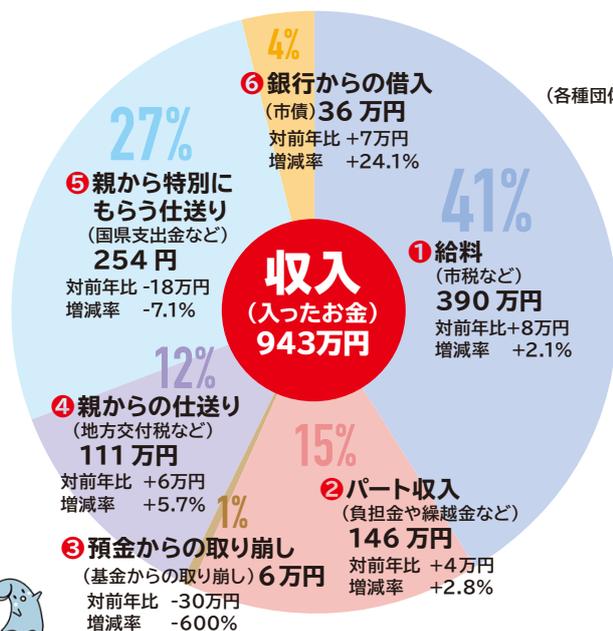
どんな決算に
なった?

茅ヶ崎市の
家計簿



茅ヶ崎市の財政を身近に感じていただくために、令和5年度の一般会計の決算を10,000分の1の家計簿に置き換えてみました。(※参考「流山市財政白書」)

「前年度と比べて「給料」「パート収入が増えて、「親からの仕送り」が減っているぞよ」

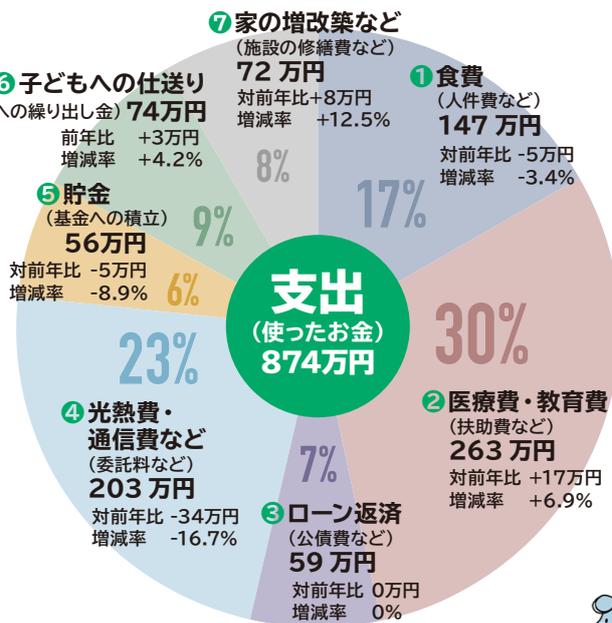


歳入の概要

一般会計歳入 942億9,528万1,094円

● 主に市税、市債、財産収入等が増加したものの、繰入金、国庫支出金、繰越金等が減少し、前年度と比べ、22億7,126万1,944円(2.4%)減少しました。

「前年度と比べて「医療費・教育費」が増えて、「光熱費・通信費」が減っているぞよ」



歳出の概要

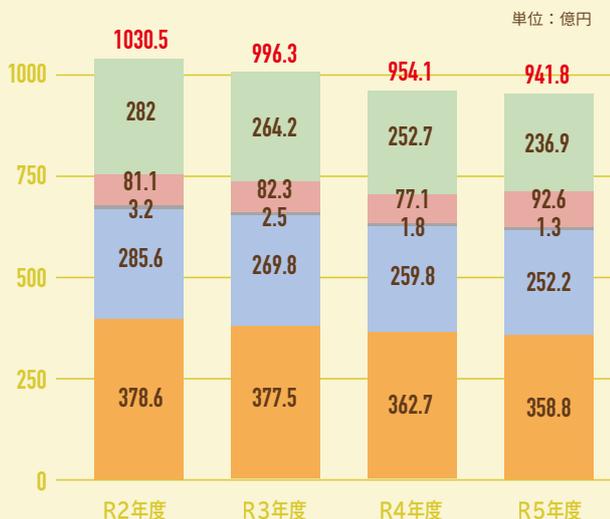
一般会計歳出 874億1,795万4,706円

● 主に総務費、土木費、消防費等が増加したものの、衛生費、民生費、商工費等が減少するとともに、新型コロナウイルス感染症関連の事業費が全体的に減少したため、前年度と比べ15億8,002万1,736円(1.8%)減少しました。

市債残高

市債の適正管理の取組により、全会計における残高が令和2年度末時点で約1031億円だったのに対し、令和5年度末時点で約942億円となるなど、減少傾向にあります。

- 一般会計(臨時財政対策債)
- 公共下水道事業
- 病院事業
- 一般会計(事業債等)
- 用地先行取得事業



基金残高

財政調整基金、公共施設等再編整備基金をはじめとした特定目的基金の残高につきましては、令和2年度末時点で約81億円だったのに対し、令和5年度末時点で約216億円となり、大きく増加しました。

- その他特定目的基金
- 財政調整基金

